

第2回

安全衛生 フォト コンクール

入選作品



中災防では、平成17年年間標語「小さな危険 あなたが発見みんなで改善 職場の安全」をテーマに、「第2回『安全衛生フォトコンクール』」の作品を全国から公募いたしました。おかげ様で、多く人の安全・健康快適を願つて撮られた写真241点の力作が寄せられました。多数のご応募ありがとうございました。
厳正な審査の結果、次の方々が入賞されました。
おめでとうございます!

(掲載作品は順不同。敬称略)

2005
Safety and Health
Photo Contest



主催：中央労働災害防止協会／安全衛生映像研究所

協賛：株式会社 リコー 株式会社 東芝 中国電力株式会社

金賞

金賞作品【1点】

今日も朝から指差し確認 西川 善雄



作者より：

冬の朝、ズラリと並んだ新幹線を背景に、各駅係員が指差しで安全を確認していた。スピードを誇る新幹線も小さな確認の動作が基礎になっていることが重要である。

審査委員総評

冬の朝、新幹線をバックに駅の係員が安全確認をしている写真である。雖然と並ぶ新幹線、画面中央から奥に伸びる鐵路、その鐵路上でしっかりと安全確認するそれぞれの駿員。画面全体がよく整理され、コントラストもよく、分かりやすい写真である。また、行われている安全確認が自然で、日々行われていることがよく伺える写真であり、安全衛生フォトコンクールの金賞にふさわしい作品に仕上がっている。



命綱一本 大西 宏徳

銀賞作品【2点】



作者より：
あっという間の出来事でした。はしご車が上がったと思ったら、すぐ、人が降りて来て、すかさずカメラを向け、シャッターを切りました。見事な行動に感動しました。

小さな危険 みんなで改善 金子 尊之



京都府／サントリー(株)京都ビール工場

作者より：全員で危険を発見し、全員で改善して行こう！

審査委員総評

コンクールのメインテーマである「小さな危険 あなたが発見 みんなで改善 職場の安全」を表現した写真である。「小さな危険の発見」を拡大鏡でイメージし、「みんなで改善」を3枚の「改善実施済みの札」で表調している。写真としてもユニークで、ユーモアのある作品であるとともに、「職場の安全」をみんなで作り上げようという気持ちが伝わってくる作品である。

審査委員総評

はしご車から落ちる訓練の写真である。はしご車から、人が降りて来たのを見て、すかさずシャッターを切ったということであるが、見事にシャッターチャンスをとらえた写真である。青空をバックに、写真中央に空へのびるはしご車が配置され、綾の構図を活かし、安全配慮の意識がより求められる「高さ」を感じさせる写真である。全体に力強さが感じられ、惹きつけられる作品に仕上がっている。